

令和7年度第2回首里城復興推進本部会議

議題

2. 令和8年度首里城歴史文化継承基金（首里城未来基金）事業について

令和8年度 研修概要

事業費：7,920千円

内容：座学^(※)、実習、歴史的建造物復元現場 及び 先進地視察
(※ 復元知識に関する講義、復元技術に関する講義、沖縄の建築と技術 等)

期間：令和8年9月～令和9年3月

分野・人数：関係者と調整のうえ首里城関連の技術分野から2分野を選定予定 各4名程度

令和5～7年度の研修状況(建造物木工・木彫刻分野)

建造物木工実習

沖縄伝統建築の木組、構造について、仕口の加工・組立てを学ぶ実習



木彫刻実習

首里城正殿に施される木彫刻装飾をモチーフとし彫刻技術を学ぶ実習



復元現場視察

首里城正殿復元工事現場及び髹漆作業場等、首里城正殿復元現場の視察



先進地視察

歴史的建造物、復元建築や首里城正殿製作作業現場の視察



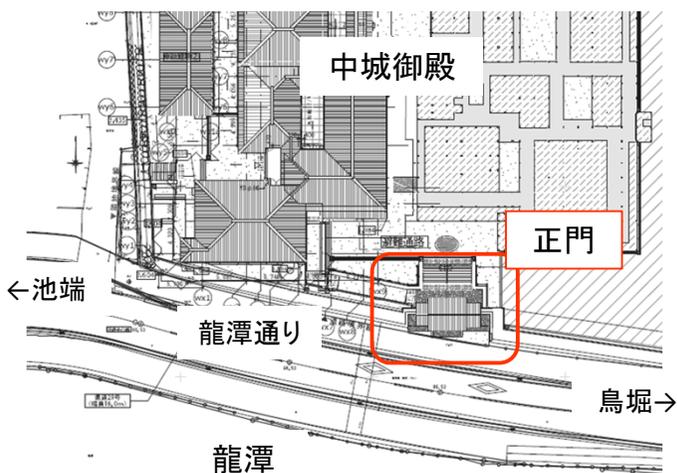
事業概要

内 容：首里城周辺の歴史文化資源の再現整備として、龍潭に面する中城御殿正門整備を実施する。

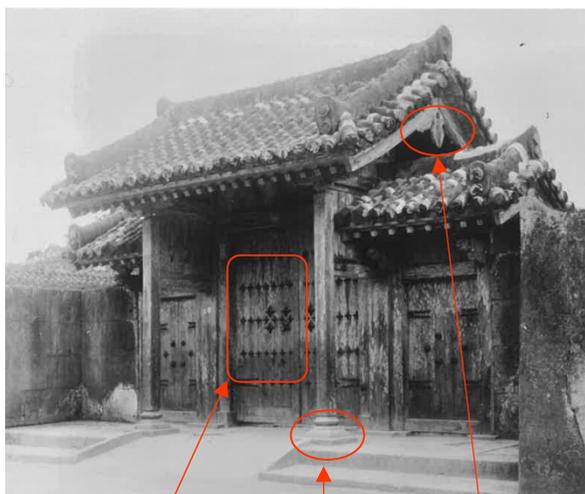
仕 様：正門整備、門に付随する金物装飾（扉に設置）、木装飾（懸魚、梁）、石装飾（柱基礎）等を整備する。龍潭から眺めた際の、往時の姿をできるだけ再現する。

予算額：5千万円

位置



古写真



鎌倉芳太郎写真/ 沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館所蔵

金物装飾

石装飾

木装飾

イメージスケッチ (正門)

